

JOINT STAFF PRESS RELEASE

<https://www.mod.go.jp/js/>



令和4年5月16日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇等の動向について

5月15日(日)午前9時頃、海上自衛隊は、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻及びルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻の計3隻が、沖大東島(沖縄県)の南約350kmの海域において航行していることを確認した。

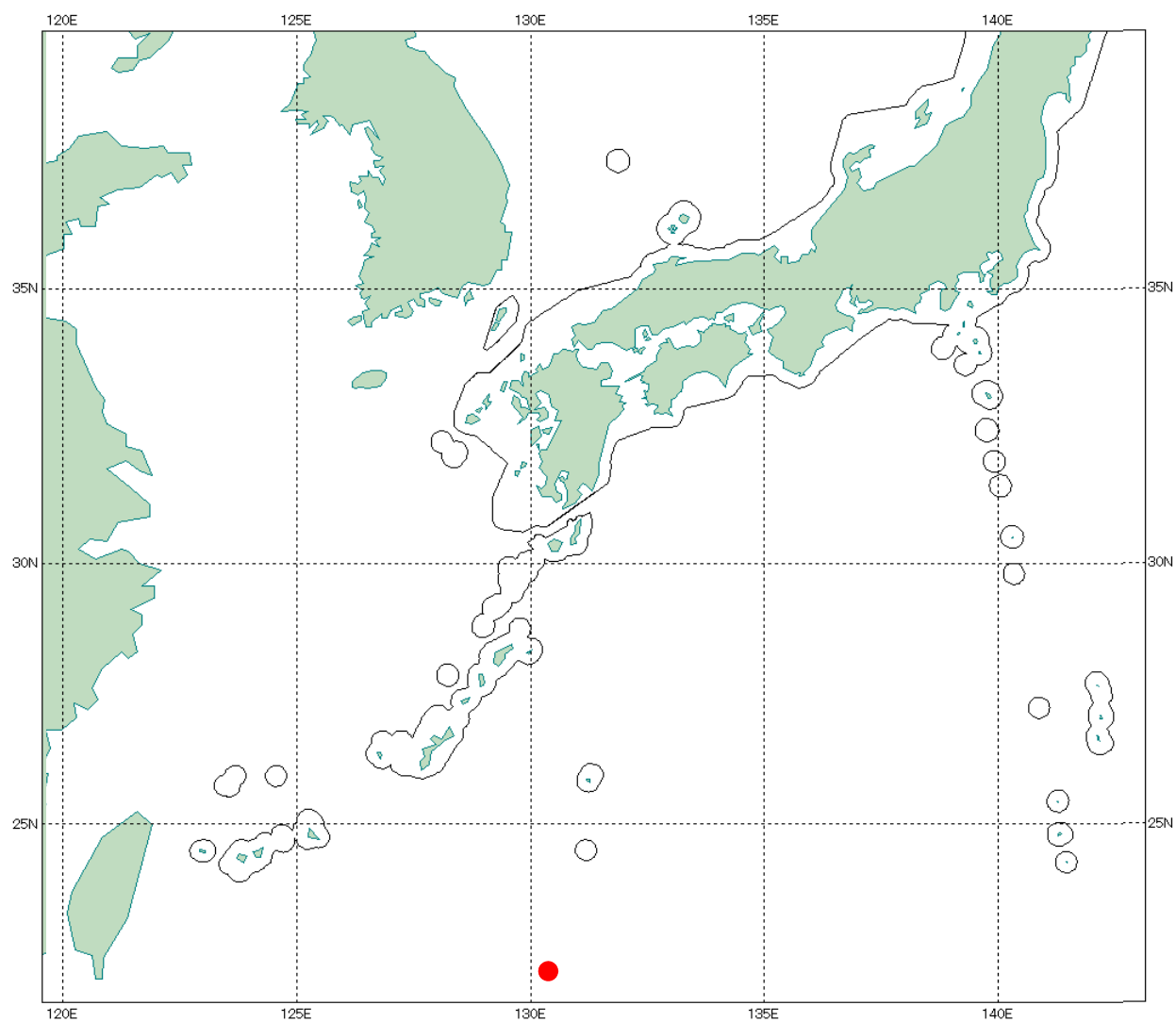
また、5月3日(火)から12日(木)まで及び5月14日(土)に引き続き、5月15日(日)午前9時頃から午後9時頃までにかけて、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」の艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を確認した。

なお、これらの艦艇は、5月1日(日)及び2日(月)に東シナ海で確認され、その後、沖縄本島と宮古島との間の海域を南下したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第8護衛隊所属「すずつき」(佐世保)により、情報収集・警戒監視を行った。

また、艦載戦闘機の発着艦に対し、戦闘機を緊急発進させる等を行い対応した。

行動概要



● : 中国海軍艦艇

クズネツォフ級空母「遼寧」(16)及び搭載戦闘機(J-15)



クズネツォフ級空母「遼寧」搭載戦闘機(J-15)



クズネツォフ級空母「遼寧」搭載ヘリ(Z-9)



クズネツォフ級空母「遼寧」搭載ヘリ(Z-18)

